第３期

（公会堂再開と昭和修理）

昭和32年(1957)、公会堂として再び市民が利用される場になりました。

昭和49年(1974)に国の重要文化財に指定され、昭和55年(1980)から約3年の大規模な保存修理を経て一般公開され、市内有数の観光名所となりました。